



公益社団法人 茨城県診療放射線技師会

INFORMATION

〒310-0851 水戸市千波町 1918 茨城県総合福祉会館 5 階 発行責任者：沼尻 俊夫 編集：奥山 寿恵
TEL 029-243-6747 FAX 029-244-6767 E-mail mailbox@iart-web.org

《 会長就任挨拶 》



本年度より、IART 会長に就任いたしました沼尻です。まずは皆さまへのご挨拶、次に私が重視している「連携」について、最後に学術大会についてお話しさせていただきます。

今期、理事会は新体制でスタートを切りました。どうぞよろしくお願いいたします。これまで多大なご尽力をいただいた理事の皆さまには、心より感謝申し上げます。おかげさまで、強固な基盤のもと活動を進めていくことができます。今後とも、ご指導

とご支援をよろしくお願いいたします。

私が重視する「連携」には二つの要素があります。まずは**情報の連携**です。IART の情報網を活用し、重要な情報や賛助会員の情報を IART から迅速に配信します。また、自然災害が頻発する昨今、その対応にも力を入れます。被災された会員の状況を速やかに把握し、JART と連携して適切な対応を行います。二つ目の要素は**他コミュニティとの連携**です。コロナ禍で希薄となった連携を再構築し、さらに発展させる基盤を築きます。この連携こそが職業団体の価値の一つであり、組織の持続的な成長と価値を高めるものと確信しています。これらの連携は組織の基盤と考えます、IART からのメール等を受信されていない方は、ぜひご連絡ください。

次に、学術大会についてお話しいたします。2026 年、茨城県にて関東甲信越診療放射線技師学術大会(以下、関東学術大会とする)が開催予定で、既に準備を進めています。それに伴い、2024 年度の茨城県診療放射線技師学術大会は若干コンパクトに、2025 年度は数カ月後に控える関東学術大会に注力するため中止を提案する予定です。これにより、スタッフの負担軽減と、各大会への注力ができると考えています。担当者一同、「コンパクトといえども中身は充実」、「他に類を見ない関東学術大会」、これらをモットーに張り切って仕込み中です。どうぞご期待ください。

最後に、我々が掲げるバリューは、「人と人との繋がりを育む」です。これはどうすれば実現できるのでしょうか。その鍵は「楽しむ」にあると考えます。では、楽しむには何が必要でしょうか。それは、仲間を大切に、感謝の気持ちを持つことだと思います。これらの条件が満たされることで、信頼関係が築かれ、楽しみながら繋がりを育むことが可能になると信じています。キング牧師が夢を持っていたように、私たちも理想に向けて一歩ずつ前進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

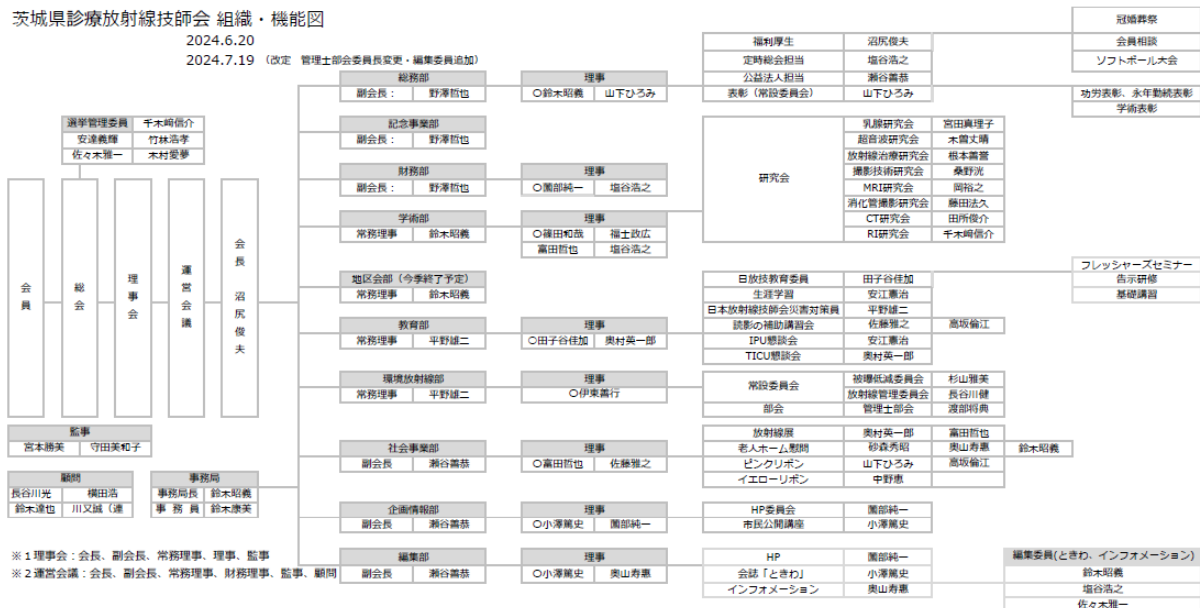
沼尻 俊夫

《 茨城県診療放射線技師会 組織・機能図 》

茨城県診療放射線技師会 組織・機能図

2024.6.20

2024.7.19 (改定 管理士会委員長変更・編集委員追加)



《 議 事 録 》

令和6年度 第3回理事会議事録

開催日時：令和6年6月19日(水)18:00～19:00

場 所：対面(茨城県診療放射線技師会事務所)・ZOOMによるハイブリッド形式

出 席：沼尻 俊夫,野澤 哲也,瀬谷 善恭,鈴木 昭義,平野 雄二,伊東 善行,奥村 英一郎,奥山 寿恵,小澤 篤史,佐藤 雅之,篠田 和哉,砂森 秀昭,菌部 純一,田子谷 佳加,富田 哲也,塩谷 浩之,安江 憲治,山下 ひろみ,宮本 勝美(監事),川又 誠(顧問),長谷川 光昭(顧問)

欠 席：高坂 倫江,福士 政広,守田 美和子(監事)

議 長：沼尻 俊夫(会長)

議事録作成：田子谷 佳加

【定数確認】

事務局より、理事18名出席が確認され、定款により本理事会が成立するとの報告があった。

今会議の議長は沼尻俊夫、議事録作成人は田子谷佳加、議事録署名人は野澤哲也・瀬谷善恭とする。

【報告】

【1】 会長報告(沼尻会長)

- ・令和6年度スケジュールに関する説明
- ・JART 総会の報告

養成校向けの学生告示研修実施方法について、JART 令和6年度事業計画案、臨床実習に関して(将来、厚生省に認定された臨床実習指導者がいる施設のみ受入れ可能になる方向)、JARTによる交通費支給に関して(出発地は勤務地に統一)、技師会費に関して(JARTは技師籍登録年度の入会者に限り初年度会費を無料、IARTは今年度検討)、第一回日本放射線医療技術学術大会(参加費に関して事前割引なし、支払いはカードのみ)

- ・北関東地域拡大会長/教育委員合同会議、関東地域拡大会長/教育委員合同会議

6/28(関東甲信越診療放射線技師会前日)に実施予定、茨城からは沼尻会長/野澤副会長/瀬谷副会長/田子谷教育委員が参加予定、令和8年度関東甲信越診療放射線技師会は茨城県で開催

- ・JART 選挙管理委員会選出

瀬谷副会長に立候補いただき選出

【2】 日本診療放射線技師会総会運営委員会報告(瀬谷副会長)

- ・JARTの組織、総会運営委員会のメンバー紹介
- ・定時総会の実施計画(WEB会議8回/年)、総会の準備、当日の運営に関して紹介

【3】 各部報告

- ・告示研修
沼尻会長より、8/31-9/1は延期が決定、田子谷理事より医療大学の使用可能日確定後、実施日決定する予定である旨報告

- ・茨城県立医療大学

沼尻会長より、学生向け告示研修は8/8に実施予定、監督者/ファシリテータともに大学教員が実施、技師会と医療大との懇談会は7/31 18:30より実施予定、OSCE 外部評価者選出依頼があり、日立総合病院/筑波大学附属病院より選出する旨報告

- ・放射線展/ピンクリボン/市民公開講座

瀬谷副会長より、茨城県と共催にて放射線展+ピンクリボン(担当 富田理事)を9/28(土)イオンモール水戸内原、10/5(土) or 10/12(土)イーアスつくばにて開催予定、市民公開講座(担当 小澤理事)は昨年同様イーアスつくばにてイエローリボンで作成した手話や撮影に関する動画を放映実施予定だが、レイアウト等に関して検討している旨報告

- ・インフォメーション/ときわ

瀬谷副会長より、インフォメーション年4回発行予定(担当 奥山理事)、ときわvol.59年内発刊予定(担当 小澤理事)を報告

【議事】

【1】 令和6・7年度茨城県診療放射線技師会組織図について

沼尻会長より令和6・7年度茨城県診療放射線技師会組織、副会長 野澤理事/瀬谷理事、常務理事 平野理事/鈴木理事に関する議事があがった。
→全員一致で承認となった。

【2】 茨城県診療放射線技師会定時総会の運用について

沼尻会長より総会に関する議事録が2種類あるなどの課題があるため、瀬谷副会長を担当として課題解決に取り組む議事があがった。

→全員一致で承認となった。

【3】原子力災害時の医療体制の整備について

沼尻会長より県庁からの依頼により原子力災害時の医療体制の整備の中で、茨城県診療放射線技師会は甲状腺被ばく線量モニタリングに関して協力するとしており、今年度より平野常務理事を中心に準備を進める議事があがった。

→全員一致で承認となった。

【4】会議の運用について

沼尻会長より今後の理事会に関して資料共有は One Drive を使用していきたい。また各メンバーが作成した資料は 2 日前までに共有ファイルにアップしていただきたい旨、鈴木理事より議事作成の担当についての議事があがった。

→全員一致で承認となった。

【その他】

- ・理事会後委嘱状を発送する予定
- ・新任理事あいさつ
- ・積立金に関して

瀬谷理事より記念事業のために 5 年前より積立金を実施しており、昨年記念誌を作成した。今後 5 年後に向けて引き続き積立を実施していく予定である旨報告。

次回 7 月 19 日 (金) 18 時

令和 6 年度 第 4 回 理事会議事録

開催日時: 令和 6 年 7 月 19 日 (金) 18:00~19:00

場所: 対面 (茨城県診療放射線技師会事務所)

・ ZOOM によるハイブリッド形式

出席: 沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)

欠席: 守田 美和子 (監事)

議長: 沼尻 俊夫 (会長)

書記: 富田 哲也

【定数確認】

事務局より、理事 20 名出席が確認され、定款により本理事会が成立するとの報告があった。今会議の議長は沼尻 俊夫、議事録作成人は富田 哲也、議事録署名人は、野澤 哲也・

鈴木 昭義とする。

【報告】

【1】 会長報告

1. 業務執行状況報告 (沼尻会長)

開催日時	開催場所	開催内容	出席者	欠席者	議事録作成者
2024年度					
6月19日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月20日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月21日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月22日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月23日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月24日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月25日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月26日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月27日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月28日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月29日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也
6月30日	対面	第4回理事会	沼尻 俊夫, 野澤 哲也, 瀬谷 善恭, 鈴木 昭義, 平野 雄二, 伊東 善行, 奥村 英一郎, 奥山 寿恵, 小澤 篤史, 佐藤 雅之, 塩谷 浩之, 篠田 和哉, 砂森 秀昭, 菌部 純一, 高坂 倫江, 田子谷 佳加, 富田 哲也, 福士 政広, 安江 憲治, 山下 ひろみ, 宮本 勝美 (監事), 鈴木 達也 (顧問)		富田 哲也

→ 新任会長会議にて、タスクシフト/シェアに関するアンケートへの回答が少ないことが示された。理事メールで依頼済みだが、引き続き協力を促してもらいたい。

→ 性腺防護の廃止について、今後明確な周知が始まるとのこと。

→ インボイス登録に関して、技師会では「登録しない」方針である。

2. 入会費について (沼尻会長、野澤副会長)
JART の入会費は、国会資格に合格した年 (卒業直後) に入会すると初年度無料となるが IART は 5000 円。今後 IART 入会費をどうするか検討する。

→ IART の場合、入会費変更が承認されて施行されるのは最短で令和 8 年度になる。

(理事会承認→総会承認を経る必要がある為)

→ 各県 JART に倣う (初年度入会金無料) 方針であることが共有された。

3. 交通費請求について (沼尻会長)

交通費請求は、自施設からの請求になる (自宅からではない)。

→ 出張先によっては相談に応じてもらえる場合もあるとのこと。

4. 災害対策について (沼尻会長、平野常務理事)

災害時に協力できる人員を、IART から 10 名確保できるような体制を県庁の担当者から求められた。10 名確保するとなると、2~3 倍の人員が必要。

→ 事前に研修を受ける必要がある。

→ 研修は、原子力災害医療基礎研修 (e-learning) を修了してから甲状腺簡易測定研修 (実地)。

→ 研修は広島大学、弘前大学、長崎大学、QST など、現時点では限られている。交通費・宿泊費などは研修施設負担のため無料。

→ 時間さえあれば e-learning は受講可能な

ので、理事所属施設の技師はもちろん、IART 会員にも受講してもらえるように働きかける。

5. 2026 年度関東甲信越診療放射線技師学術大会について(沼尻会長)

2026 年度関東甲信越診療放射線技師学術大会は茨城県が担当となる。

6. 2024 年度関東甲信越診療放射線技師学術大会参加報告(沼尻会長、瀬谷副会長)

栃木大会概要		
・参加者375名		
・開会式・閉会・情報交換会		
・一般演題(67演題)		
・JART副会長講演 「JARTの2024年度の概説と2040年に向けて」	JART副会長	国際医療福祉大学学長
・特別講演1 「新型コロナウイルスと今後の医療」		嵯元来議院議員
・特別講演2 「国政報告」		
・特別企画 「他職種を知ろう」		
・教育講演 「IVRと画像診断の力を振る頼れる診療放射線技師とは」	獨協医大准教授	ジャーナリスト
・市民公開講座 「個性と組織論」		栃木県放射線管理研究会
・シンポジウム1 「線量管理をどのように行っていますか？」		コニカミノルタ
・シンポジウム2 「アフターコロナの働き方、新しい働き方を取り入れてみませんか」	北関東地域 女性技師6名	富士フィルムメディカル
・Basicセミナー 「CT、MR、DR、放射線治療、マンモ、核医学」		
・ランチョンセミナー 「超解像技術PIQEが切り開くMRIの真筋線」	キャノンメディカルシステムズ	
・ランチョンセミナー 「回診用X線撮影装置と動画解析WSの紹介」		
・MRIイメージング装置の紹介		
・機器展示		

→ 2026 年度茨城大会に向けて、会場の選定、実行委員会の立ち上げを進める。

【2】 各部報告(事務局、総務、財務、学術、環境放射線、教育、社会事業、企画情報、編集)

・学術部(篠田理事)

学術部	
■ 理事・各委員長、委員の名簿一覧の一元化について(篠田理事)	事務局管理の効率化を考え、テンプレート作成。次年度以降、担当理事にて委員情報の更新を管理。各研究会(学術部)：篠田理事担当 放射線管理委員会・被曝低減委員会・管理士部会(環境放射線部)：平野常務理事に依頼 イエローリボン・ピンクリボン・HP委員会(社会事業部・企画情報部)：瀬谷副会長に依頼
■ 第1回学術会議について(篠田理事)	7/22(月)18時：Zoom会議 検討事項：学術大会(開催日、メインテーマ、ランチョンセミナー等) その他

→ 理事・各委員長、委員の名簿一覧の一元化を進めている。

→ 7/22 に第1回学術会議を開催予定。

・社会事業部・企画情報部・編集部(瀬谷副会長)

〈社会事業部〉放射線展+ピンクリボン(富田・奥村)報告		
開催日時	9月28日(土) 10時~15時	10月5日(土) 10時~15時
場所	イオンモール水戸内原	イーアスつくば
内容	・パネル展示 ・パンフレット配布 ・被ばく相談	・パネル展示 ・パンフレット配布 ・被ばく相談
参加スタッフ	未定	未定 つくば国際大学御協力依頼
いずれも茨城県保健医療部疾病対策課がん・循環器病対策推進室と共催		

→ 7/18 に第1回合同会議を開催した。

→ 放射線展+ピンクリボンは9/28 イオン内原、10/5 イーアスつくばで例年通りの内容で開催予定。市民公開講座を10/5の放射線展と共催予定。

→ 老人ホーム慰問は昨年度同様、記念品贈呈で考えている。

→ イエローリボンから、委員が1名県外へ異動したため委員の補充をしたい旨の報告があった。県南、鹿行、県西地区からそれぞれ1名のメンバー補充の協力をお願いしたい。

→ EPDのダウンロードページの改修を計画中。

→ ときわの原稿を8月から順次集める。組織図に編集委員が記載されていないので、組織図に追加してはいかがか？承認いただけるなら委嘱状を発行する。

→ 全会一致で承認。

・環境放射線部(伊東理事)

→ 7/8 に環境放射線部連絡会を実施した。

→ 線量計の貸出しについて、プレテストを12月から実施予定。貸出しは7000円で考えている。

→ 線量計の純正箱(57200円)を購入希望。

・告示研修(田子谷理事)

→ 延期になっていた告示研修が10/19(土)、20(日)に決定。

→ 開催責任者は、19日菌部理事、20日富田理事の予定。

【3】 その他
なし

【議事】

【1】 2024 年度老人ホーム慰問について(砂森理事)

昨今の感染状況を踏まえ今年度も慰問は中止し、記念品贈呈を行いたい。

→ 全会一致で承認。

【2】 その他
なし

次回 2024 年 11 月 20 日(水)

《 活動報告 》

令和6年度 老人ホーム慰問に代わる 寄贈品贈呈について

コロナ禍により今年度も慰問は中止した。代替として、ご挨拶状と衛生用品贈呈を行い、施設よりお礼状を頂いた。



《 お知らせ 》

告示研修(実技講習)

茨城県診療放射線技師会では令和6年度に残り4回の告示研修の開催を予定しております。

第2回 2024年10月19日(土)

第3回 2024年10月20日(日)

第4回 2025年1月25日(土)

第5回 2025年1月26日(日)

詳細はホームページ等でご案内いたします。

第142回茨城県超音波研究会

日時：2024年10月19日(土)14:00～18:10

開催場所：水戸済生会総合病院 新棟5階

丹野ホール

参加費：会員3,000円、非会員6,000円

内容：本セミナーは、超音波検査に携わったことはないが興味のある方、走査の方法や検査のコツなど教育を受ける環境が整っていない小規模病院に勤務する方を対象に基礎的な技術講習を行います。超音波装置1台に4名までの少人数制で各臓器の基本走査・観察方法を習得していただきます。定員は20名とし、定員になり次第応募を締め切らせていただきます。詳細は茨城県診療放射線技師会ホームページをご覧ください。

令和6年度放射線測定器講習会

日時：2024年11月17日(日)9:00～

開催場所：茨城県立医療大学 実習棟2

放射線管理学実験室

対象機器：電離箱式サーベイメーター(動作確認のみ可能)、GM計数管(動作確認のみ可能)

参加申込は9月23日(月)終了。

問い合わせ先：筑波大学附属病院 放射線部
渡部 将典

radiation.safety.manager@gmail.com

《 会員動向 》

1. 新入会員

宇野 宏輔 古河赤十字病院

芳賀 さくら 水戸赤十字病院

大久保 樹 筑波記念病院

佐甲 祥章 小山記念病院

山田 悠太 水戸協同病院

渡邊 千聖 総合守谷第一病院

内藤 千尋 JAとりで総合医療センター

宇津野 琴音 帝京大学ちば総合医療センター

猪股 恵輔 筑波記念病院

野口 雅也 水戸協同病院

長谷川 翔 取手北相馬保健医療センター医師会病院

阿部 憲介 社会医療法人 愛宣会 ひたち医療センター

2. 再入会員

染谷 正樹 筑波メディカルセンター病院

坂井 徹也 龍ヶ崎済生会病院

3. 転入会員

篠原 沙耶香 筑波胃腸病院

新谷 卓弥 (独法)国立病院機構 水戸医療センター

会員数：729名(2024.9.17現在)